

各関係機関団体の長 } 殿  
各病虫害防除員 }

福岡県農林業総合試験場長  
(福岡県病虫害防除所)

令和元年度病虫害発生予察注意報第 2 号について

このことについて、病虫害発生予察注意報第 2 号を発表したので送付します。  
本年はトビイロウンカの発生量が多く、注意報第 1 号（8 月 2 日付）を発表したところですが、8 月 5 半旬の調査において、約 4 分の 1 のほ場で要防除水準を超えていることを確認しました。  
今後、多発による坪枯れの発生が懸念されるため、発生状況の把握に努め、必要に応じて補正防除の指導をお願いします。

注意報第 2 号

- 1 対象作物：水稻
- 2 病虫害名：トビイロウンカ
- 3 発生地域：県下全域
- 4 発生時期：早
- 5 発生量：多（多発年並）

6 注意報の根拠

(1) ほ場での発生状況

県内46の定点ほ場における8月5半旬の10株当たりの払い落とし虫数は、平均59.5頭で、過去に多発した2013年（45.1頭）、2017年（10.8頭）と比べて多かった。発生ほ場率も87.0%（2013年 71.7%、2017年 77.3%）で、多発年よりも高かった（図1）。

飛来後第2世代の要防除水準（中老齢幼虫の合計が100株当たり100頭）を超えるほ場は、23.9%であった（表1）。また、雌成虫の短翅型率が高く、今後ほ場内で急激に増加する恐れがある（表2）。

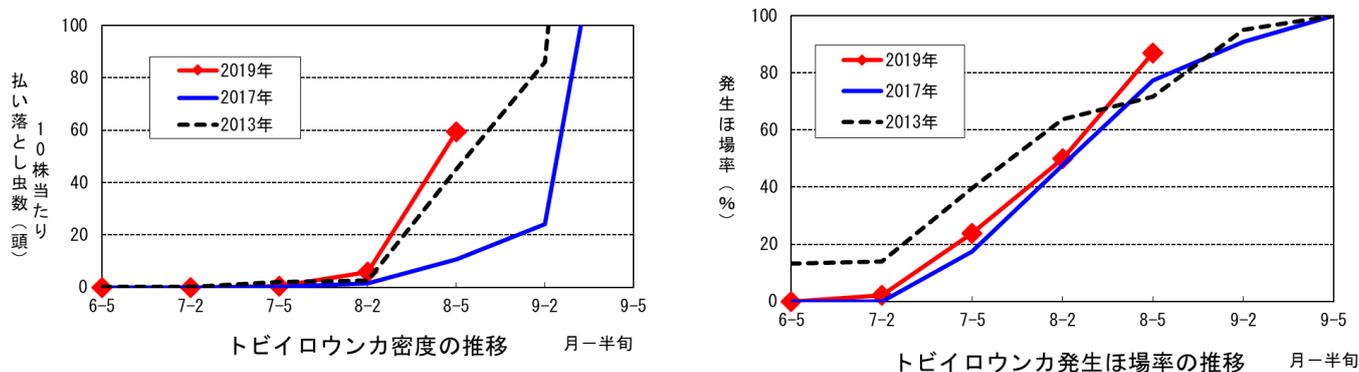


図1 トビイロウンカの発生密度と発生ほ場率の推移

(2) 今後の気象予報

福岡管区気象台が令和元年8月22日に発表した1か月予報では、8月24日～9月23日の気温はほぼ平年並となっている。

7 防除上注意すべき事項

- (1) 8月5半旬の齢期構成は、5月下旬～6月上旬植え（早植え）の13ほ場では若齢～中齢幼虫、6月中旬～下旬植え（普通植え）の33ほ場では、若齢幼虫が主体であった（表1、2）。
- (2) 本種の発生量は地域・ほ場・移植時期で大きな差があるため、ほ場をよく巡回し、要防除水準を超えたほ場では早急に防除を行う。

＜要防除水準＞トビイロウンカ：中老齢幼虫の合計数

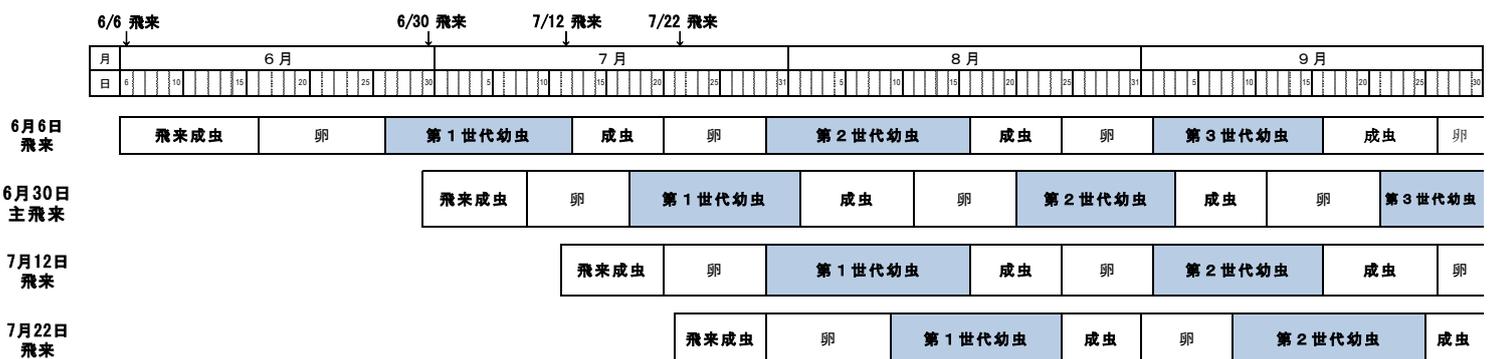
- ・飛来後第2世代： 100頭／100株
- ・飛来後第3世代：1,000頭／100株

- (3) 防除に当たっては薬剤が株元まで届くよう丁寧に散布し、散布後に防除効果を必ず確認する。
- (4) 農薬の使用に当たっては、必ずラベルに記載された対象病害虫名・使用時期等を確認し、使用基準（使用時期、使用回数等）を遵守する。

また、ミツバチ・魚介類等の周辺動植物及び環境に影響がないよう、飛散防止対策を徹底するとともに、事前に周辺の住民や養蜂業者等へ薬剤散布の連絡を行うなど、危害防止に努める。

- (5) 無人ヘリコプターによる防除を実施する場合は、気温が高くなる前の早朝に行う。  
 気温が高い時間帯に実施すると、薬剤の種類によってはイネの株元に到達する前に気化し、防除効果が著しく低下する場合がある。
- (6) 使用する農薬については「平成31年度普通作物病害虫・雑草防除の手引き (<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/bojonotebiki.html>)」を参照する。

- (7) 今後の発生状況については、病害虫防除所ホームページ (<http://www.jppn.ne.jp/fukuoka/>) を参照する。



(注) (1)発育零点12.0℃、発育上限温度28.5℃、発育停止温度33.0℃、有効積算温度(成虫期間100.0℃・卵期間109.4℃・幼虫期間189.4℃)  
 (2)気温はアメダス太宰府を使用(8月22日まで実測値、以降は平年値)。

図2 飛来に基づくトビイロウンカの発生予想パターン図（令和元年8月23日作成）

表1 定点ほ場におけるトビイロウンカの発生状況（8月5半旬調査）

調査地点	移植日	品種	(頭/10株)				合計
			成虫	老令	中令	若令	
福岡市早良区脇山1	6月8日	ヒノヒカリ	0.8	0	0.4	22.8	24
福岡市早良区脇山2	6月8日	ヒノヒカリ	3.2	1.6	10	150	164.8
筑紫野市山家1	6月8日	元気つくし	29.6	124.4	192	244.4	590.4
筑紫野市山家2	6月8日	元気つくし	22.8	58.8	97.6	193.2	372.4
糸島市二丈松末1	6月25日	ヒノヒカリ	1.2	0	0	10.4	11.6
糸島市二丈松末2	6月26日	ヒノヒカリ	1.2	0	0	8.8	10
宗像市朝町1	6月18日	元気つくし	0	0	0	2	2
宗像市朝町2	6月18日	元気つくし	0	0	0	2.8	2.8
久留米市宮ノ陣町1	6月24日	元気つくし	0.8	0.4	2.4	49.6	53.2
久留米市宮ノ陣町2	6月22日	元気つくし	1.2	0	6.8	134	142
小郡市力武	6月22日	夢つくし	0.4	0	0	30.4	30.8
うきは市浮羽町山北1	6月23日	ヒノヒカリ	1.2	0	0	2	3.2
うきは市浮羽町山北2	6月23日	ヒノヒカリ	0	0	0	0.4	0.4
朝倉市馬田1	6月25日	ヒノヒカリ	0.4	0	0	4	4.4
朝倉市馬田2	6月25日	ヒノヒカリ	0	0	0	19.6	19.6
東峰村小石原1	6月12日	夢つくし	0	0	0	0	0
東峰村小石原2	6月12日	夢つくし	0.8	0	0.4	7.2	8.4
東峰村福井1	6月16日	つくしろまん	8	3.2	21.6	270	302.8
東峰村福井2	6月16日	つくしろまん	4.4	2.4	16	155.2	178
嘉麻市中益1	6月20日	元気つくし	0.4	0	0	20	20.4
嘉麻市中益2	6月20日	元気つくし	0	0	0	1.6	1.6
直方市下新入1	6月16日	元気つくし	0	0	0	0.4	0.4
直方市下新入2	6月16日	元気つくし	0	0	0	1.6	1.6
大任町柿原1	6月8日	夢つくし	6	8	8.8	59.6	82.4
大任町柿原2	6月8日	夢つくし	7.6	16.8	19.2	82.4	126
飯塚市秋松1	6月9日	元気つくし	26.8	24.8	30.8	87.2	169.6
飯塚市秋松2	6月9日	元気つくし	16.8	4.4	8.4	29.6	59.2
八女市黒木町木屋1	6月8日	つくしろまん	0	0	0	0	0
八女市黒木町木屋2	6月8日	つくしろまん	0.4	0	0	5.2	5.6
八女市黒木町木屋3	6月7日	つくしろまん	0	0	0	0	0
筑後市古島1	6月17日	元気つくし	0.4	0	0	51.2	51.6
筑後市古島2	6月17日	元気つくし	1.2	0	0.4	80	81.6
大川市北古賀1	6月23日	ヒノヒカリ	0	0	0	0	0
柳川市大浜町1	6月25日	ヒノヒカリ	1.6	0	0	19.2	20.8
柳川市大浜町2	6月25日	ヒノヒカリ	0	0	0	0.8	0.8
みやま市高田町江浦	6月22日	ヒノヒカリ	0	0	0.8	9.2	10
みやま市高田町昭和開1	6月24日	ヒノヒカリ	0	0	0	5.6	5.6
みやま市高田町昭和開2	6月22日	にこまる	0	0	0	0	0
遠賀町木守1	5月25日	夢つくし	0	0	0.4	8.8	9.2
遠賀町木守2	5月25日	夢つくし	2.4	0.4	0.4	12	15.2
北九州市八幡西区楠橋1	6月22日	ヒノヒカリ	0	0	0	0	0
北九州市八幡西区楠橋2	6月22日	ヒノヒカリ	0.4	0	0.8	34.8	36
みやこ町勝山上田1	6月13日	夢つくし	1.2	0.8	0.8	8.4	11.2
みやこ町勝山上田2	6月13日	夢つくし	1.2	0	0	11.2	12.4
築上町上り松1	6月11日	夢つくし	9.2	4.8	5.6	21.6	41.2
築上町上り松2	6月11日	夢つくし	10.8	9.2	7.2	27.6	54.8

表2 定点ほ場におけるトビイロウンカの齢期構成（8月5半旬調査）

移植時期	調査ほ場数	齢期構成(%)				雌成虫の短翅型率(%)
		若齢	中齢	老齢	成虫	
5月下旬～6月上旬(早植え)	13	55.3	22.7	14.8	7.2	53.0
6月中旬～下旬(普通植え)	33	88.4	5.6	1.9	4.1	76.2